

あおい



茨城町立葵小学校
学校だより 第12号
令和 7 年 9 月10日



令和7年度 学校評価アンケート結果と対応について

結果は、4段階評価（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」）の割合合計（％）

R7.7月実施

No.	質問事項【・：児童、（ ）：保護者】	児童 回答率92.7%	保護者 回答率63.7%	
1	・授業では、友達や先生の話をよく聴いている。 （お子さんは、授業中に先生や友達の話をよく聴いていると感じますか。）	95.0	90.6	本年度の学校評価アンケートでは、全体を通して「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した割合が80％を超え、多くの肯定的な評価をいただきました。 特に、質問8「他の学年と活動することを通して、思いやりや感謝の気持ちをもっていますか」（児童 95.4％、保護者 96.9％）、質問10「学校や地域を大切にしたいと思いますか」（児童 95.0％、保護者 95.3％）では、高い評価をいただきました。これらの結果から、きょうだい学年交流や地域と連携した教育活動を通して、本校が目指す「豊かな心の育成」が着実に進んでいることを確認できました。今後も、児童の優しさや感謝の心を育む取組を継続してまいります。 一方で、さらなる改善が必要な課題も明らかになりました。いただいたご意見を真摯に受け止め、以下のような具体的な取組を進めてまいります。 【課題①】挑戦する姿勢の育成 質問9「失敗してもくわがらずに、ちょうせんしようとしていますか。」に対し、児童の肯定的回答は89.7％と高い水準ではあるものの、他の設問に比べやや低い結果となりました。失敗を恐れて行動を控える傾向も見られることから、自己肯定感を高め、安心して挑戦できる環境づくりが必要と考えています。 〈対応策〉 ・「失敗は成長のチャンス」であることを授業や活動の中で繰り返し伝える。 ・挑戦そのものや努力の過程を認め、評価する場面を意図的に設ける。 ・振り返り活動や称賛の場を通して、児童自身が成長を実感できる機会を増やす。 【課題②】運動習慣の定着 質問15「朝ランやサーキットトレーニングなど、自分に合った運動に取り組んでいますか。」について、児童の肯定的回答は85.8％であり、高い水準であるものの改善を図っていききたい結果でした。引き続き、運動を楽しく、継続的に取り入れる工夫に取り組んでいきます。 〈対応策〉 ・体育の授業において、自分のペースや興味に応じて選べる運動メニューの導入を図っていく。 ・ゲーム的な要素を含んだ運動を取り入れ、身体を動かす楽しさを実感できる工夫を行う。 ・個人の運動記録を可視化し、小さな達成を積み重ねて習慣化を促す。 【課題③】いじめ防止と早期発見 質問18「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思い、人が嫌がることをしていませんか。」では、児童の肯定的回答が85.8％と相対的に低い結果でした。しかし、これは「いじめはいけないこと」と認識しつつも、無意識のうちに相手を傷つけてしまう可能性への自覚が反映されたものであると考えられます。引き続き、いじめの予防と早期発見に向けた取組を進め、だれもが安心して学校生活が送れるよう支援してしていきます。 〈対応策〉 ・道徳・人権教育を充実させ、具体的事例を通していじめと影響を理解できるようにする。 ・道徳や学級活動等の時間において、友達との関わり方を話し合う機会を定期的に設ける。 ・教育相談やオンライン相談窓口等の活用を促進し、安心して相談できる体制を整える。 今回のアンケート結果を踏まえ、児童一人ひとりが安心して挑戦し、心身ともに健やかに成長できるよう、引き続き指導・支援の充実に努めてまいります。
2	・ペアやグループ学習、タブレットを使った学習は楽しいですか。 （お子さんは、ペアやグループ学習、タブレットの活用を通じて学びを深めていると思いますか。）	95.7	87.6	
3	・話し合いや発表で、自分の考えを伝えていますか。 （お子さんは、話し合いや発表の場で、自分の考えをしっかりと伝えられていると感じますか。）	94.7	88.6	
4	・学習のまとめやふり返しをして、次がんばることを見つけていますか。 （お子さんは、学習のまとめやふり返しをして、次への目標を見つけている様子がありますか。）	91.8	87.0	
5	・タブレットや友達との学び合いを通して、勉強が分かるようになっていきますか。 （お子さんは、タブレットを使って自分に合った学びを進めていると思いますか。）	93.6	92.2	
6	・友達や自分によいところがあると思いますか。 （お子さんは、友達や自分のよいところを認められると感じていますか。）	96.4	95.3	
7	・読書活動やいろいろな学習を通して、いろいろな人や考え方がいることを知ることができていますか。 （お子さんは、読書や学習を通じて、さまざまな考え方がいることを理解しているように感じますか。）	92.5	91.7	
8	・他の学年と活動することを通して、思いやりや感謝の気持ちをもっていますか。 （お子さんは、他学年との関わりの中で、思いやりや感謝の気持ちを大切にしていますか。）	95.4	96.9	
9	・失敗してもくわがらずに、ちょうせんしようとしていますか。 （お子さんは、失敗をおそれずに、前向きに挑戦する姿が見られますか。）	89.7	94.8	
10	・学校や地域を大切にしたいと思いますか。 （お子さんは、学校や地域を大切にしたいという気持ちを持っていますか。）	95.0	95.3	
11	・身の回りの環境や社会がよくなるための活動を、自分から進んでやってみようと思っていますか。 （お子さんは、自然や社会のためになることに、自分から取り組もうとしていますか。）	91.8	92.2	
12	・朝や帰りのあいさつしていますか。 （お子さんは、あいさつをしたり、かえしたりしていますか。）	97.9	95.3	
13	・みんなの役に立ちたいと思っていますか。 （お子さんは、周りの人のために行動したいという気持ちを持っているように感じますか。）	95.4	90.7	
14	・歯みがきや手洗い、かぜの予防などに取り組んでいますか。 （お子さんは、歯みがきや水分補給、風邪予防などの生活習慣が身についていますか。）	97.2	96.9	
15	・朝ランやサーキットトレーニングなど、自分に合った運動に取り組んでいますか。 （お子さんは、自分に合った運動をする習慣ができていますか。）	85.8	95.9	
16	・悩んだり困ったことがあったときに、先生や家の人、友達に相談できていますか。 （お子さんは、悩みや困りごとを大人や友達に相談できていると感じますか。）	90.4	95.8	
17	・健康や安全の学習を通して、自分の体を守ろうとしていますか。 （お子さんは、健康や安全に関する学習を通して、自分の体やくらしを守ろうとしていますか。）	97.2	94.3	
18	・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思い、人が嫌がることをしていませんか。 （お子さんは、いじめはいけないことだと理解し、人が嫌がることをしないようにしていますか。）	85.8	94.3	

19 よりよい教育活動の実現していくための提言等について

- 子ども達だけに限らず、大人も子どもも風通しの良い環境の中で活動いただければと思います。

子どもたちだけでなく、保護者や地域の皆様にとっても開かれた学校であるよう、引き続き風通しの良い雰囲気・学校づくりに努めていきます。

- 連絡帳からタブレットのお知らせに変わったと思いますが、いつもこどもと同じ時間に一緒に確認出来るわけではないので不便に感じます。その上マチコミでもお知らせが来るので、兄弟が多いと連絡事項が分散してしまい確認抜けが出てしまいます。タブレットではなく、連絡事項は全てマチコミに統一した方がいように感じました。

現在は、児童への連絡は Teams、保護者への案内や教育委員会・諸団体からの周知は マチコミと分けて運用しています。Teamsは児童が自ら確認し、翌日の準備や家庭学習に主体的に取り組む力を育むことを目的としています。一方、マチコミは保護者の皆様に直接お伝えしたい情報を届けるために使用しています。今後は、双方の目的をより明確にしつつ、情報が分散しないよう工夫し、保護者の皆様にとって分かりやすい形で改善していきます。

- 相手が傷つくような言葉を使っていないか考える機会を作るのはどうか。

言葉の使い方について考える機会を、道徳や学級活動の中でより意識的に取り入れ、相手を思いやった言葉を選べるよう指導を進めていきます。

- 運動会のプログラムですが、水分補給の休憩前に2つの種目が終わってしまって、子どもたちはずっと座っているだけだったので、休憩の前半1種目、後半1種目に分けた方がいいと思います。

来年の運動会では、休憩や子どもたちの活動のバランスをよりよく考慮してプログラムを検討していきます。

- 担任との教育相談が、前期1回しかないので、2学期以降の学校の様子を知るためにも、後期にも教育相談を入れて欲しいです。

教育相談は、子どもたちの成長や学校での様子を共有する大切な機会と考えています。今後の実施方法について、より充実した形になるよう検討していきます。

- 自宅ではタブレットの活用が出来ません。高学年になる前にタイピングが身についてほしいと思います。

学校でもタイピングの基礎練習を取り入れたり、活用の工夫をしったりします。

- ドリルや宿題以外にも興味関心をもったことなどの自主学習の習慣がつくといいなと思います。

家庭での自主学習については、学年・学級として特に高学年を中心に取り組みを推奨していきます。授業や生活の中で児童が関心をもち、さらに知りたい、理解を深めたいと感じたこと等を自主学習につなげていけるよう支援していきます。また、その取り組みへの努力や工夫をしっかりと称賛し、必要に応じて助言を加えながら、探究的な学びが促進されるよう働きかけていきます。

- 小学校のうちから、薬物の教育をして欲しい。

薬物乱用防止については、学年に応じた計画的な指導を行っています。特に6年生では、2学期に外部講師を招いた薬物乱用防止教室を実施する予定です。今後も発達段階を踏まえながら、命を大切にする教育の一環として取り組んでいきます。

アンケートへの御協力並びに貴重な御意見をありがとうございました。これからの教育活動の充実に生かしていきます。